

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針  
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 奥山亮 役職 / official position : 教授

1. 研究テーマ / Research Theme
技術経営、イノベーション、研究開発マネジメント、産学官連携、スタートアップ、ビジネスエコシステム、科学技術政策、ディープテック、創薬、医薬・医療・バイオ産業
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目（先端）又は研究支援科目（融合）の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
近年のビジネス環境は変化に富み、グローバル競争が加速しています。研究を通じて、課題を的確に認識し、機会を迅速に捉えて戦略立案やプロジェクト提案につなげる分析力と企画力が養われます。また、論理的思考力やプレゼンテーション力を高めることで、交渉力や提案力といった、新たな価値創造に不可欠な能力も身につきます。さらに、試行錯誤を通じて、柔軟な発想力、チャレンジ精神、困難に立ち向かうレジリエンスも磨かれます。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
良い研究には、自らの問題関心を研究可能な問いへと落とし込む力と、それに答えるリサーチデザイン、適切なデータ収集・分析力が求められます。当研究室では、研究室ゼミや個人面談を通じてこうした研究遂行に必要な力の習得を支援します。自身の関心を深めながら、論理的な思考力や他者を納得させる提案力を養い、社会に新たな価値を生み出す人材の育成を目指します。メンバー同士が協力し、互いに高めあう環境づくりにも力を入れます。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : 特になし <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 特になし <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 研究室ゼミ (月 1~2 回) <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 個別ミーティング、学会聴講や発表
5. 年間スケジュール / Annual Schedule
本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP 参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究室新入生歓迎会 (7月、1月)</li> <li>・ 研究・イノベーション学会年次学術大会参加 (関連するテーマが多く発表機会としても活用できる場合が多いので、推奨します。発表者以外参加は任意です。例年10月下旬から11月上旬に実施されます。)</li> <li>・ その他必要な学会や研究会への参加 (学生の研究内容に合わせて適切な学会等を選択します。参加や発表は随時行います。)</li> </ul>